

編集後記

春3月号、「子どもと春」を特集したが、据わりのよすぎる組み合わせだったかもしれない。人生の春、萌え出ずる内的な力を象徴する季節と「子ども」とは、ほぼ同義である。特集原稿を読むと、「春」は別れと出会いの季節でもあり、子どものその人生の節目を、周囲の大人や保育者は、はらはらと、心を込めて見送り、また迎え受けていることがわかる。

4月から実施される改訂版幼稚園教育要領・保育所保育指針では、幼小・保小の連続性が一層明確に打ち出される。幼児期と学童期の間には季節の変化に似た一線がある。その間が不連続である面の積極的意義を私たちは充分検討しているだろうか。連続性がただ「小1プロブレム」への処方箋として語られる傾向はないか。(H)

幼児の教育 第108巻 第3号

平成21年3月1日発行
編集兼発行人 浜口順子
編集部 永山 綾
発行所 日本幼稚園協会
〒112-8610
東京都文京区大塚2-1-1
お茶の水女子大学附属幼稚園内
発売所 株式会社 フレーベル館
☎03-5395-6604 (編集)
振替 00190-2-19640
印刷所 図書印刷株式会社
定価 550円 (本体524円)
©日本幼稚園協会 2009 Printed in Japan

表紙絵 ヨシエ
扉カット ヨシエ
扉題字 津守 眞
カット 田崎トシ子
編集委員 上坂元絵里
高橋陽子

ご購入のお問い合わせは、
フレーベル館までお願いします。
☎03-5395-6613 (営業)

次号予告

- ・巻頭言 幼児の「発達」をどう見るか 佐伯 胖
- ・新連載 ツブキ先生の虫のつぶやき(1) 津吹 卓
- ・新コーナー 「ひととき」第1回 松井るり子
- ・『幼児の教育』ネット公開に寄せて(4) 浜口順子

☆次号の内容は都合により変更される場合があります。



ご意見・ご感想大募集

『幼児の教育』バックナンバーのネット公開始まりました！
お茶の水女子大学附属図書館のHP上、教育・研究成果コレクション”TeaPot”
<http://teapot.lib.ocha.ac.jp/ocha/>へアクセスしてご覧下さい。
明治34年発行の創刊号から発行後2年以上たったものまで、順次公開していく予定。
ご意見ご感想などは、youjmail@yahoo.co.jpまでお寄せ下さい。